

2026 年 8 月 19 日

報道関係者各位

日鉄興和不動産株式会社
株式会社都市環境エンジニアリング
バイオエナジー株式会社
北本アグリ株式会社

赤坂インターシティ AIR 発 都市と地域をつなぐ資源循環プロジェクト — 食品廃棄物から生まれる「めぐ葱」の栽培 —

日鉄興和不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 正浩）、株式会社都市環境エンジニアリング（本社：東京都江東区、代表取締役社長：新川 研）、バイオエナジー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：服部 直之）、北本アグリ株式会社（所在地：埼玉県北本市、代表取締役：高松 隆士）は、『赤坂インターシティ AIR』（東京都港区）において、ビル内で発生する食品廃棄物を堆肥化し、その堆肥で栽培したネギ「めぐ葱」を再びビル内で活用する資源循環プロジェクトを7月より開始いたしました。

本プロジェクトでは、赤坂インターシティ AIR 内の飲食店舗等から排出される食品廃棄物を回収し、処理施設においてメタン発酵処理を行い、その過程で発生した汚泥を原料とした堆肥を製造します。生成された堆肥は埼玉県北本市内の農地でネギ「めぐ葱」の栽培に活用され、収穫されたネギは赤坂インターシティ AIR で開催されるイベントや日鉄興和不動産の社員食堂等で提供される予定です。本プロジェクトを通じて、都市で発生した資源を地域で新たな価値へと転換し、その成果を再び都市へと還元する都市と地域をつなぐ資源循環モデルの実現を目指してまいります。



都市と地域をつなぐ資源循環プロジェクト「めぐ葱」の一連の流れ

■「めぐ葱」について

「めぐ葱」は、ビルで発生する食品廃棄物を堆肥化し、その堆肥を活用して育てたネギを再びビルへと還す、資源循環の取り組みから誕生したネギです。その名称には、資源が"めぐる"循環の姿と、都市と地域、人と人、食と農をつなぐ"恵み"への想いを込めています。

今後は、赤坂インターシティ AIR を起点として日鉄興和不動産が保有・管理するビルへも展開し、廃棄物排出量の削減と再利用率の向上を通じて、都市と地域が共に発展する持続可能な循環モデルの構築を目指してまいります。



埼玉県北本市にてネギを栽培している農家（北本アグリ株式会社）



赤坂インターシティ AIR で開催された緑日イベントの屋台にて「めぐ葱」を提供



■本取り組みの意義

① 環境負荷の低減

本来焼却処分される食品廃棄物を再生可能な資源として活用することで、廃棄物排出量および CO₂排出量の削減に寄与します。あわせて、メタン発酵で得られるバイオガスを再生可能エネルギーとして創出することで、環境負荷の低減と資源循環の両立を図ります。

② 地域・企業と連携した「食」を通じた循環型社会の構築

収集運搬会社、処理会社、農家と連携し、業界を横断する資源循環スキームを構築することで、都市で発生した食品廃棄物を地域の農地で活用できる資源へと転換します。さらに、収穫された農作物を再び都市で消費することで、生産者と消費者をつなぐ新たな関係性を創出し、都市と地域が共に価値を生み出す循環型社会の実現を目指します。

③ 持続可能なビル運営の推進

オフィスビルを起点とした資源循環モデルにより、ビル運営そのもののサステナビリティを向上させます。テナント・来街者・関係事業者と連携し、ビル一体となった環境配慮の取り組みを推進するとともに、赤坂インターシティ AIR での取り組みを日鉄興和不動産の保有物件全体へと横展開し、ポートフォリオ全体の環境価値向上につなげてまいります。

■プロジェクト参画企業の概要

・日鉄興和不動産株式会社

オフィスビル・商業施設等の開発・賃貸、分譲マンション事業をはじめとする総合不動産会社です。持続可能な社会・都市の実現に貢献することを目指し、保有・運営するビルにおいて、廃棄物排出量の削減と再利用率の向上を重要テーマと位置付け、資源循環に関する取り組みを推進しています。特に都市部のオフィスビルから多量に発生する廃棄物については、単に処分するのではなく、新たな価値を生み出す資源として再活用するサーキュラーエコノミーの実現に向け、一層注力してまいります。

・株式会社都市環境エンジニアリング

都心部および川崎市を中心に、オフィスビル、商業施設等から日常的に排出される廃棄物の収集運搬・処理・リサイクルを行っている鹿島建設グループの企業です。廃棄物を資源・エネルギーとして位置付け、実績により培われた信頼とネットワークをベースに、お客様のニーズを的確に捉え、サーキュラーエコノミーの実現に向けたサービスを提供してまいります。

・バイオエナジー株式会社

食品廃棄物（生ごみ）をメタン発酵によって再生可能エネルギー化し、電気・熱・都市ガスを生み出すリサイクル事業を行っています。また、発生する汚泥は堆肥化して再資源化しており、城南島食品リサイクル施設では 1 日 130 トンの生ごみを処理することで、資源循環と CO₂削減に貢献しています。廃棄物をエネルギーや堆肥として有効活用し、循環型社会と低炭素社会の実現を目指しています。

・北本アグリ株式会社

食品廃棄物から生成された堆肥を用いて、埼玉県北本市でネギの栽培を行っています。休耕地を有効活用し、地域に活力と元気をもたらすとともに、一人でも多くの方に美味しい野菜をお届けしたいという想いのもと、日々栽培に取り組んでいます。これからも資源循環に貢献してまいります。



■『赤坂インターシティ AIR』

『赤坂インターシティ AIR』は、「働く人・住む人・訪れる人誰もが安心して快適に過ごせる街づくり」をコンセプトに、緑地・緑道の在り方、周辺への配慮と連携、環境負荷低減をテーマとして計画されました。

環境面では、Smart、BCP、Wellness による「開発地区の枠を超えた都市環境デザインと超高層スマートウェルネスオフィス」をコンセプトにさまざまな取り組みを行っており、高効率機器の利用、最高水準のエネルギー管理体制、再生可能エネルギー由来の電力利用、再生水の利用等により高い環境性能を発揮しています。

■施設概要

名称 : 赤坂インターシティ AIR
所在地 : 東京都港区赤坂 1 丁目 8 番 1 号
交通 : 東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王」駅直結
主要用途 : 事務所、共同住宅、会議施設、店舗
敷地面積 : 16,088.32 m²
延床面積 : 178,328.01 m²
最高高さ : 205.08m
構造 : 鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
規模 : 地上 38 階、地下 3 階、塔屋 1 階

〈本件に関するお問い合わせ先〉

日鉄興和不動産株式会社 広報室 担当：福田

TEL: 080-2367-5156